

## 生命（いのち）の安全教育 山口南総合支援学校 中学部

### 授業概要

授業名	心身の距離感について
学習形態	中学部全学年での合同授業
指導者	T 1：体育科教員 T 2：各学級担任
内容	「生命（いのち）の安全教育～大切なところとからだの学習～」から、人との距離が近いことによって起こる危険や自他の心と体の守り方について考える。

### 教材等の概要

使用教材	指導者作成スライド・動画
準備物	スライド提示用パソコン、スクリーン、ワークシート、HDMI ケーブル、いす（生徒用）、ホワイトボード、筆記用具
留意事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>心身の距離が近いことによって起こるトラブルや身近に潜む危険などの事例を生徒の実態に合わせた内容にするため、教員出演の動画やスライドを作成する。</li> <li>スライドの文字やワークシートには、ルビを付し、読みやすくする。</li> </ul>

### 指導を通して得られた効果等

<ul style="list-style-type: none"> <li>学習前よりも、生徒達が学校生活で自分の片腕一本分の距離を意識することができるようになった。また、教員の指導や指示も伝わりやすくなった。</li> <li>授業後、不審者情報があり、授業で学習した事例と似た状況が生活圏で起きたが、どのような行動をとればよいか、生徒が個々に考えたことを言葉にして確認するなど、授業での学びが生かされた。</li> </ul>
--

## 生命（いのち）の安全教育 授業の展開

教科・領域等	総合的な学習の時間	学部・学年	中学部・1年
授業名	心身の距離感について		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や相手の気持ちを想像し、自他を守るための行動を考えることができる。</li> <li>・パーソナルスペースを知り、相手の気持ちを考えた距離を理解することができる。</li> </ul>		
学習活動		指導上の留意点等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習内容について確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習の意義を考える。</li> <li>・自分と友だちを守る行動を考える。</li> <li>・自分や相手を守る距離について考える。</li> </ul> (パーソナルスペース) </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 本時の学習内容を提示し、見通しをもてるようにする。</li> <li>➤ 自分や自分の周りの人を守るための授業であることを伝える。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分と友だちを守る行動を考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>場面①</b>          ・普段から仲が良い          (ボディータッチが多く、歩く時は、肩があたりくらいの距離感で過ごしている。)          ・ある日、急に抱きつかれたら・・・？       </div> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">         問い          ①急に抱きつかれたら、あなたはどのような気持ちになる？          ②普段の生活で気を付けないといけないことは何だろう。       </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>場面②</b>          電車の中で、知らない人の距離が近くて困っている友だちがいる。その様子をあなたは見ている。       </div>		<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 具体的にイメージしやすいように教員が場面①～③の状況を演じる。</li> <li>➤ 被害に遭った自分や友だちの気持ちを考えたり、自他を守るための行動の仕方について考えたりできるようにする。</li> <li>➤ 場面や問いについて理解が十分でない生徒には教員が個別にサポートする。</li> </ul>	

問い

- ①友だちをどう助けてあげる？
- ②友だち自身はどのように行動がすれば良い？

場面③

SNS 上で知り合った（仲よくなってきた）人から写真が送られてきて、「〇〇ちゃんの写真も送ってほしい」と言われた。

問い

- ①あなたは、どのような気持ちになる？
- ②あなたは、このあとどういう行動を

・自分や他人を守るための行動の仕方について担当の場面の問い（問②）について、グループで考える。

・グループで考えた行動の仕方を発表する。

- ・自分や相手を守るための約束を伝える
  - ①逃げる。
  - ②周りの大人に助けを求める。
  - ③いやなことは「いやだ！」と言う。
  - ④家族や先生に相談をする。

- ▶ 各グループで意見をまとめることが難しい際には、グループ担当教員が支援を行う。
- ▶ 聴覚障害のある生徒が活動に参加できるように、グループに手話通訳が可能な教員が担当する。
- ▶ 話している人の方を見て、話を聞くなど他のグループの考えを聞く姿勢について、発表する前に伝える。
- ▶ 発表の仕方は、ロールプレイングでも、座った状態で行ってもよいことを伝える。
- ▶ 自分や友だちを守るための方法を「知っておく」ことが大切であることを伝える。

<ul style="list-style-type: none"><li>● 自分と相手を守る心と体の距離について考える。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事前アンケートの結果を見る。</li><li>・ パーソナルスペースについての説明を聞く。 密接距離&lt;家族&gt;、個体距離&lt;友人&gt; 社会距離&lt;先生、同僚&gt; 公衆距離&lt;面識のない人、講演など&gt;</li></ul></li><li>・ 学校での過ごし方について、自分の生活を振り返る。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>● 授業のまとめをする。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自分や相手を守るための約束を再度確認する。</li></ul></li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>● 振り返りを記入する。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 今日学んだこと。</li><li>・ 自分と相手を守るために、できること。</li><li>・ 授業の感想。</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 「友だち」や「先生」など関係性によって人それぞれ適切だと感じる距離が違うことを視覚的に示す。</li><li>➤ それぞれの関係性によって適切な距離があることを伝える。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 実態に合った場面を教員が演じ、生徒自身で適切な距離で過ごせているかを評価する。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 自分や友だちを守るためには、大人に相談することが重要であることを再度伝える。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 振り返りの際は助言をせずに、生徒が印象に残っていることや感じたことを書けるようにする。</li></ul>
---	--